

事業所名: グループホーム竹の庵

作成日: R6年 4月 10日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	51	入所者の屋外活動や外出機会を増やし、施設生活のQOLを上げるとともに、意欲低下の予防や、運動機能の低下につなげたい。	全員が1ヶ月に1度はベランダ、または屋外に出て、屋外活動に参加することができる。	①外出カレンダーを作成し、誰がどれだけ外に出ているかを確認できるようにする。 ②業務時間に余裕を作り、10分でもよいので外に案内する時間を業務内に作る。	6ヶ月
2	28	本人のできそうなこと、個別の活動の要望を記録し、日々の活動につなげていく。支援計画に沿った活動を促すため、記録と計画の整合性を職員全体へ注意喚起していく。	全員のできそうなことを記録し、個々の要望を聞き取って、イベントとして活動に計画的に取り入れていく。	①担当職員を中心に個々の要望を本人・家族より把握する。 ②食べたいものや、出かけたいたい所、やりたいことなどの要望を実際の活動につなげるよう計画を立て、実行する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月